CAMEDIA

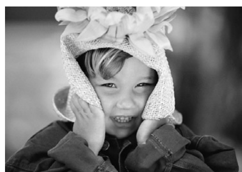
デジタルカメラ

AZ-2 ZOOM

OLYMPUS®

取扱説明書

基本編










- この取扱説明書は基本的な撮影と再生の操作について説明しています。詳しい機能については、別冊応用編取扱説明書をお読みください。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、海外旅行などの大切な撮影の前には試し撮りをしてカメラが正常に機能することをお確かめください。
- 取扱説明書で使用している液晶画面やカメラのイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。

オリンパスデジタルカメラのお買い上げ、ありがとうございます

製品をご使用になる前に、カメラを操作しながらこの説明書をお読みいただき、安全に正しくお使いください。また、お読みになったあとは、必ず保管してください。

- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。商品名、型番など、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた画像データの消失による、損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品で撮影された画像の質は、通常のフィルム式カメラの写真の質とは異なります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
飛行機内では、離発着時のご使用をお避けください。
本製品の接続の際、当製品指定のケーブルを使用しない場合、VCCI基準の限界値を超えることが考えられます。必ず、付属のケーブルをご使用ください。

商標について

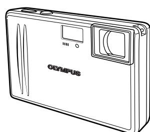
Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。
MacintoshおよびAppleは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
その他本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

カメラファイルシステム規格について

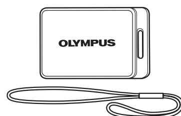
カメラファイルシステム規格とは、電子情報技術産業協会（JEITA）で制定された規格「Design rule for Camera File system/DCF」です。

箱の中身を確認する

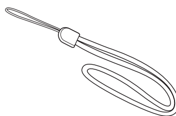
万一、付属品が不足していたり、破損していたりしている場合は、お買い上げ販売店までご連絡ください。



カメラ



レンズキャップ／キャップ用ひも

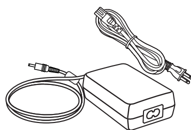

ストラップ

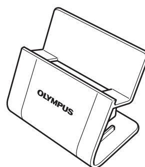


xDピクチャーカード

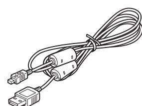


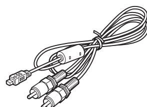
リチウムイオン電池（LI-20B）

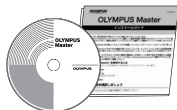

ACアダプタ（D-7AC）



スタンド


USBケーブル


AVケーブル



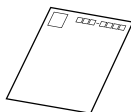
OLYMPUS Master CD-ROM

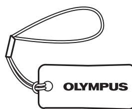


取扱説明書
基本編（本書）
応用編



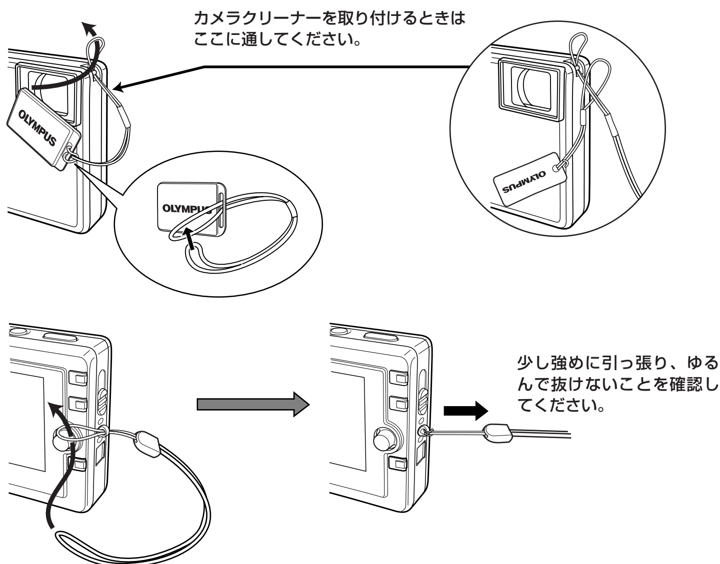
保証書


ご愛用者登録はがき



カメラクリーナー

レンズキャップ・ストラップを取り付ける



注意

- カメラに取り付けたストラップは、強く引っ張らないでください。ストラップが切れる場合があります。
- 手順にしたがってストラップを正しく取り付けてください。万一、誤った取り付けによりストラップが外れてカメラを落とすなどした場合、損害など一切の責任は負いかねますのでご了承ください。

このカメラでできること

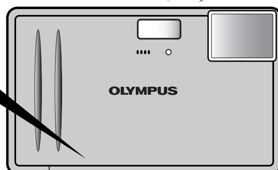
10種類以上ある撮影シーンから
選んでシャッターを切るだけ！
あとはカメラにおまかせ
さまざまな撮影シーンを手軽に
楽しめます



連続写真や音声付きムービー(動画)
も撮影できます



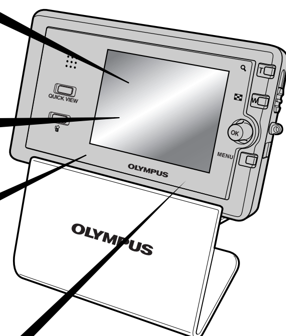




撮影した画像は
xDピクチャー
カードに記録されます

キューブスピンやモザイクなどのスライドショー
を使って再生できます。

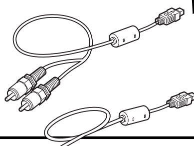
撮影した画像が日付に
よって分類され、
カレンダーを使って
選びだせます。

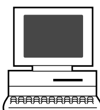


2004 12	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	28	29	30	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
	2	3	4	5	6	7	8

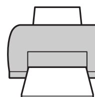
テレビに接続して再生できます







パソコンやプリンタに
つなげると....
画像を転送できます



PictBridge対応プリンタなら、
パソコンを使わずにプリント
できます

目次

カメラがすぐ使えるように、撮影前の準備、簡単な撮影と再生について順に説明しています。
まず、この取扱説明書を読んで、基本的なカメラの操作をマスターしてください。

基本編に記載されていない機能については、別冊の応用編取扱説明書をお読みください。

別冊応用編取扱説明書には以下のことが説明されています

- オート以外の撮影方法
- 撮影条件に合わせた撮影シーンの選択
- 好みに合わせた、フォーカス・露出・画質・画像のマニュアル設定
- 撮影した画像を見るときの方法や画像の編集
- カメラをさらに使いやすくする機能のカスタマイズ
- 撮影した画像のパソコンへの転送
- 撮影した画像のプリント

ご使用の前に、この内容をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

安全にお使いいただくために

製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品の取り扱いについてのご注意

⚠ 警告

● **可燃性ガス、爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しない**
引火・爆発の原因となります。

● **フラッシュを人（特に乳幼児）に向けて至近距離で発光させない**
視力障害をきたすおそれがあります。

● **幼児、子供の手の届く場所に置かない**
以下のような事故発生のおそれがあります。
- 誤ってケーブル類やストラップを首に巻き付け、窒息を起こす。
- 電池やxDピクチャーカードなどの小さな付属品を飲み込む。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に連絡し、指示を受けてください。
- 目の前でフラッシュが発光し、視力障害を起こす。
- カメラの動作部でけがをする。

● **ほこりや湿気、油煙、湯気の多い場所で長時間使ったり、保管しない**
火災や感電の原因となることがあります。

● **フラッシュの発光部分を手で覆ったまま発光しない**
連続発光後も発光部分に手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

● **分解や改造をしない**
感電やけがをする原因となります。

● **内部に水や異物を入れない**
火災や感電の原因になります。万一、水に落としたり、内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り電池を抜き、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。

● **通電中の本体やACアダプタに長時間触れない**
充電中は、本体やACアダプタの温度が高くなります。長時間、皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

⚠ 注意

- **異臭、異常音、煙が出たりするなどの異常が生じたときは使用を中止する**
  火災や、やけどの原因となります。このようなときは、やけどに注意しながらすぐに電池を取り外し、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご連絡ください。（電池を取り出す際は、素手で電池を触らないでください。また、可燃物のそばを避け、屋外で行ってください。）
- **濡れた手で操作しない**
  故障、感電の原因となることがあります。また電源プラグの抜き差しは、濡れた手では絶対にしないでください。
- **カメラをストラップで提げて持ち運んでいるときは、他のものに引っかからないように注意する**
  けがや事故の原因となることがあります。
- **高温になるところへ放置しない**
  部品の劣化、火災の原因となります。
- **専用のACアダプタ以外は使用しない**
  製品が故障したり、思わぬ事故がおきる可能性があります。このために生じた傷害は保証しかねますので、あらかじめご了承ください。
- **カメラの外装の金属部分に、長時間触れない**
  - 長時間お使いになると、カメラの温度が高くなります。金属部分に皮膚が触れたまま長時間使用を続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。
  - 低温下にさらされていると、カメラの外装も低温になります。皮膚が貼り付いてけがをする場合があります。低温やけどや障害を防ぐため、できるだけ素手で扱わず手袋などをご使用ください。

電池についてのご注意

液漏れ、発熱、発火、破裂、誤飲などによるやけどやけがを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 危険

- **火中への投下や、加熱をしない**
- **＋－を金属等で接続しない**
- **金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり、保管しない**
- **直射日光のあたる場所、炎天下の車内やストーブの前面など、高温の場所で使用･放置しない**
  液もれ、発熱、破裂などにより、火災・やけど・けがの原因となります。
- **直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしない**
  端子部安全弁の破壊や、内容物の飛散の原因になり危険です。火災・破裂・発火・液もれ・発熱・破損の原因となります。
- **電池の液が目に入ると、失明の原因になります**
  こすらずに、すぐ水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

- **電池を水や海水などにつけたり、端子部を濡らさない**
- **濡れた手で電池を触ったり持ったりしない**
- **所定の充電時間を超えても電池の充電が完了しない場合は、充電を中止する**
  火災・破裂・発火・発熱の原因となります。
- **外装にキズや破損のある電池は使用しない**
  破裂・発熱の原因となります。
- **電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしない**
  破裂・発熱の原因となります。
- **カメラの電池室を変形させたり、異物を入れたりしない**
- **液漏れや、変色、変形その他異常が発生した場合は使用を中止する**
  販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。
- **電池の液が皮膚・衣類へ付着したときは、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こす原因になります。**

⚠ 注意

- **電池を使ってカメラを長時間連続使用した後は、すぐに電池を取り出さない**
  やけどの原因となります。
- **長期間ご使用にならない場合は、カメラから電池を外しておく**
  液漏れ・発熱により、火災やけがの原因となることがあります。

ACアダプタについてのご注意

⚠ 危険

- **ACアダプタを濡らしたり、濡れた状態または濡れた手で触ったり持ったりしない**
  故障・感電の原因となります。
- **ACアダプタを布などで覆った状態で使用しない**
  熱がこもってケースが変形したり、火災・発火・発熱の原因となります。
- **分解や改造をしない**
  感電・けがの原因となります。
- **ACアダプタは指定の電源電圧で使用する**
  指定以外の電源電圧を使用すると、火災・破裂・発煙・発熱・感電・やけどの原因となります。

⚠ 警告

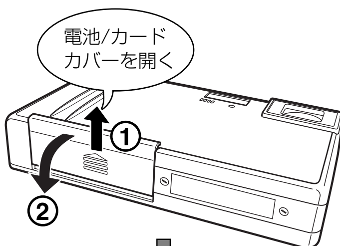
- **ACアダプタのコードを傷つけない**
  ACアダプタのコードを引っ張ったり、継ぎ足したりは絶対にしないでください。必ず電源プラグを持って、抜き差しを行ってください。以下の場合はただちに使用を中止し、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。
  - 電源プラグやコードが熱い、焦げ臭い、煙が出ている。
  - 電源プラグに傷、断線、またはプラグに接触不良がある。

⚠ 注意

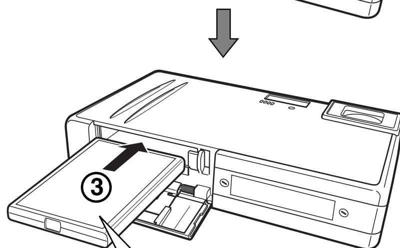
- **お手入れの際は、電源コードを抜いてから行う**
  電源コードを抜かないで行うと、感電・けがの原因となります。

電池を入れる

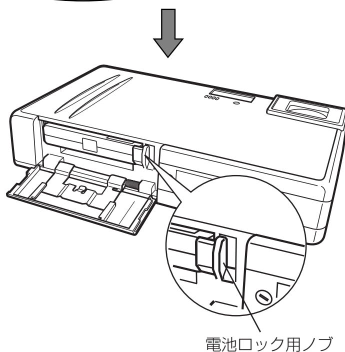
電池は専用のリチウムイオン電池（LI-20B）1個を使用します。



電池/カードカバーを①の方向にスライドさせます。ロックが外れてカバーが開きます（②）。

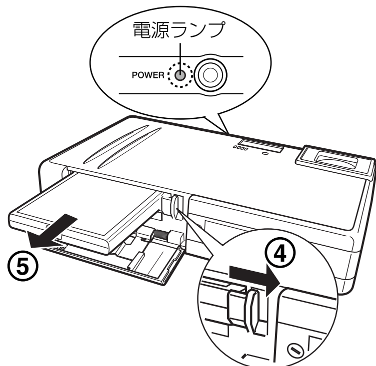


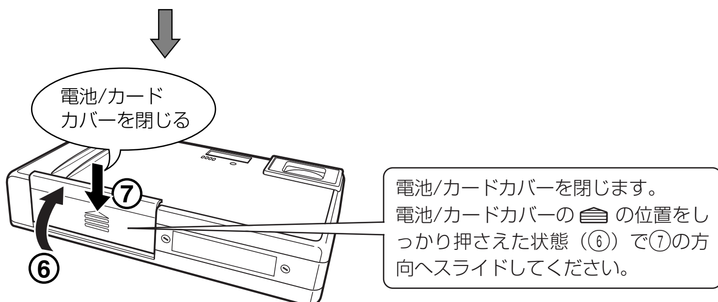
電池ロック用のノブで電池がロックされるところまで、電池を入れます（③）。



電池を取り出すとき

- 電源ランプが消灯していることを確認してください。
- 電池ロック用ノブを矢印の方向（④）に押します。
- 電池を押さえながらカメラを傾け、落とさないように気を付けて電池を取り出してください（⑤）。



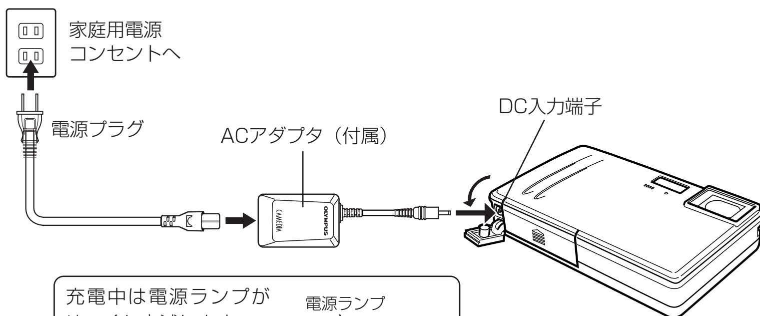


電池/カードカバーを閉じます。
電池/カードカバーの ⏏ の位置をしっかり押さえた状態（⑥）で⑦の方向へスライドしてください。

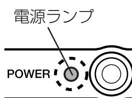
電池を充電する

充電は、カメラに電池を入れた状態で行います。

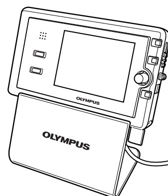
お買い上げの際、電池は十分に充電されていません。ご使用の前に付属のACアダプタを使って充電を行ってください。



充電中は電源ランプがゆっくり点滅します。
充電時間は約2時間です。



スタンドの使い方



ACアダプタをつないだ状態でカメラをスタンドに立てておけます。

海外でのご使用について

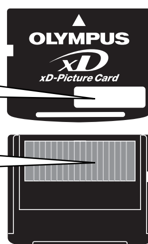
ACアダプタを海外でご使用の場合は、その地域の電源コンセントの形状に合った変換プラグが別途必要になります。変換プラグについては、電気店や旅行代理店などにご相談ください。

注意

- 充電はカメラの電源を切って行ってください。
- 「安全にお使いいただくために」（☞P.7）を必ずお読みください。
- 電池の充電中にエラーが発生すると、セルフタイマー／リモコンランプが点滅します。電池を入れ直すか、電源プラグをつなぎ直してください。

カードを入れる

本書では、xDピクチャーカードを「カード」と呼びます。このカメラで撮影した画像は、カードに記録されます。

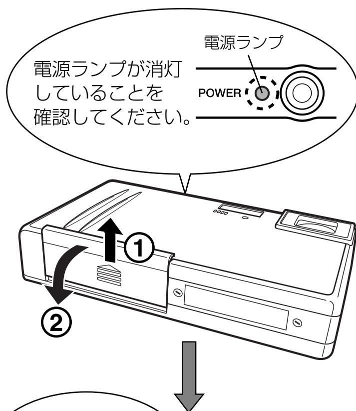


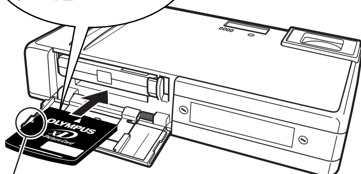
インデックスエリア
カードに保存されている内容がわかるように、ここに記入できます。

接触面（コンタクトエリア）
カメラの電気接点が接触する部分です。

使用できるカード

- xDピクチャーカード（16～512MB）





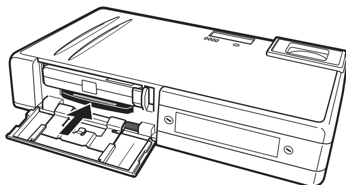
切り欠き部

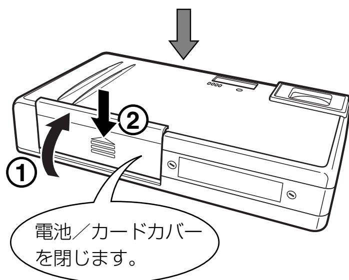
- カードを奥まで差し込むと、カチッという音がしてとまります。
- 間違った入れ方をすると、接触面が破壊されたり、カードがカメラから抜けなくなることがあります。

基本編

カードを取り出すとき

- **カードを一度奥に向かって押しこんで、そのままゆっくり戻します。**
  カードを取り出す際、カードを押した指をすぐにはなしたり、指ではじくようにすると、カードが勢いよく飛び出すことがあります。
- **カードをつまんで取り出します。**

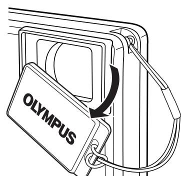




電源を入れる

1

レンズキャップ
撮影するとき
はずします。

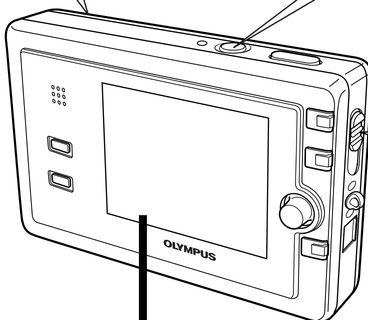


3

POWERスイッチ
電源を入れます。

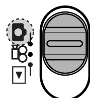


● カメラの電源が入ると、POWER スイッチ横の電源ランプが点灯します。



2

モードスイッチ
モードスイッチを 📷 にします。



🎥：ムービー（動画）撮影をするときに選びます。

▶：再生するときに選びます。



液晶モニタ
電源が入ると点灯します。
初めてお使いになるときは、［日時を設定してください］と表示されます。日時を設定していなくてもカメラを操作することはできますが、カレンダ表示の際に撮影日を正しく表示できないことがあります。☞別冊応用編

電池残量マークについて

 →  → ［電池残量がありません］と表示されます。

点灯（緑）
撮影できます。＊

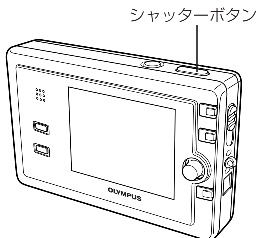
点滅（赤）
電池残量が少なくなりました。早めに充電してください。

電池残量が完全になくなりました。電池を充電してください。

＊デジタルカメラは、動作状態により消費電力が大きく変わります。カメラの動作状態によっては、電池残量の警告表示なしで電源が切れる場合があります。その際は電池を充電してください。

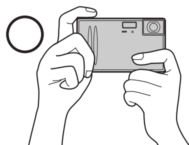
1 **液晶モニタを見ながらAFターゲットマークに被写体を合わせ構図を決めます。**



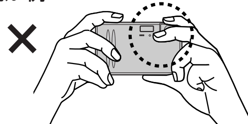


両手でしっかりカメラを持ち、脇をしっかりしめます。縦位置で撮影するときは、フラッシュがレンズより上になるようにします。

正しい構え方



悪い例



レンズとフラッシュに指やストラップがかからないよう、ご注意ください。

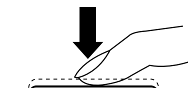
2 **ピントを合わせます。**
シャッターボタンを軽く押します（半押し）。

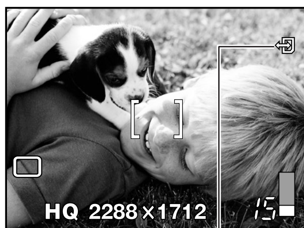


- ピントと露出が固定され、緑ランプが点灯します。
- フラッシュが発光するときは、ϟ（フラッシュ発光予告）が点灯します。

3 **撮影します。**

半押しの状態から、さらにシャッターボタンを押し込みます（全押し）。





カードアクセスマーク

- シャッターボタンは静かに押してください。シャッターボタンを強く押すとカメラが動き、ぶれる原因になります。

- 撮影され、シャッター音がします。
- （カードアクセス）マークが点滅し、カード記録が始まります。
- 3分以上何も操作しないと、液晶モニタは消灯しカメラの電源が切れます。POWERスイッチで電源を入れなおしてください。

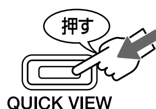
基本編

注意

- （カードアクセス）マークの点滅中は、絶対に電池やカード、ACアダプタを抜かないでください。撮影した画像が保存されないだけでなく、保存済みの画像が破壊されるおそれがあります。
- 強い逆光などで撮影すると、画像の影の部分に色がつくことがあります。
- 明るい被写体にレンズを向けると、液晶モニタの画像にスミア（白や紫の帯状の縞）が見られる場合がありますが、撮影した画像への影響はありません。

再生する

1 **撮影した画像を見ます。**

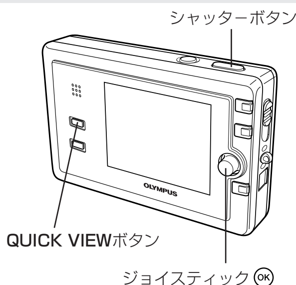


最後に撮影した画像が表示されます。

画面上の撮影情報は3秒で消えます。







3分以上何も操作をしないと、液晶モニタは消灯しカメラの電源が切れます。POWERスイッチで電源を入れなおしてください。

2 **ジョイスティックを使って、見たい画像を再生します。**

ジョイスティックを左に押して、1コマ前の画像を表示。

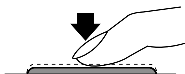
ジョイスティックを上に押して、10コマ前の画像を表示。



ジョイスティックを下に押して、10コマ先の画像を表示。

ジョイスティックを右に押して、次の画像を表示。

3 **シャッターボタンを半押しすると、撮影に戻れます。**



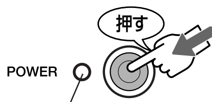
注意

ACアダプタを使っているときは、液晶モニタは消灯しません。

電源を切る

1

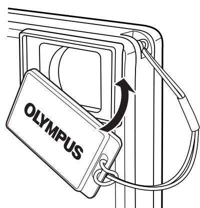
電源を切ります。

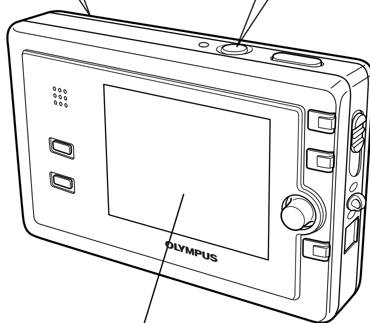


電源ランプが消灯します。

2

レンズキャップを取り付けます。

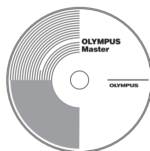




液晶モニタ
電源が切れると消灯します。

OLYMPUS Masterでできること

付属のCD-ROMには、画像編集・管理ソフトOLYMPUS Masterが収録されています。パソコンにインストールすると、以下のようなことができます。取り扱い方法は、OLYMPUS Masterをインストールして［ヘルプ］をご覧ください。



画像を編集する
画像を回転、トリミングしたり歪みを補正するなどの編集ができます。

パノラマ写真を作る
パノラマモードで撮影した画像を使ってパノラマ写真を作成できます。

画像の整理・管理をする
画像をグループ分けに整理したりアルバムを作成できます。

プリンタを使ってプリントする
撮った画像を使ってカレンダーやポストカードを作れます。

カメラへ画像を転送
OLYMPUS Masterで選択した画像やムービーをカメラへ転送できます。

メディアから画像を取り込む

カメラからパソコンに画像を取り込む
撮った画像をOLYMPUS Master＊のアルバムとしてパソコンに取り込み、再生することができます。

＊ 付属のCDを使ってパソコンにOLYMPUS Masterをインストールしてください。
OLYMPUS Masterからカメラのユーザ登録ができます。ユーザ登録をすると、オリンパスよりソフトやファームウェアのアップデータのお知らせなどがあなたに届きます。

カメラ仕様

形式　：デジタルカメラ（記録・再生型）
記録方式
　静止画　：デジタル記録、JPEG（DCF準拠）
　対応規格　：Exif2.2、DPOF、PRINT Image Matching II、PictBridge
　静止画音声　：Waveフォーマット準拠
　動画　：QuickTime Motion JPEG準拠
記録媒体　：xDピクチャーカード（16〜512MB）
記録コマ数（16MBカード使用時）　：静止画の画質モード（数値は目安です。）

画質モード	画像サイズ		圧縮	ファイル形式	カードの記録可能枚数	
					音声あり	音声なし
SHQ	2288 x 1712		低圧縮	JPEG	5	5
	3:2 2288 x 1520				6	6
HQ	2288 x 1712		高圧縮		15	16
	3:2 2288 x 1520				17	18
SQ1	2048 x 1536	高画質	＊		6	6
		標準			19	20
	1600 x 1200	高画質			11	11
		標準			30	32
	1280 x 960	高画質			16	17
		標準			45	49
SQ2	1024 x 768	高画質			25	26
		標準			66	76
	640 x 480	高画質			58	66
		標準			124	165

＊高画質→低圧縮／標準→高圧縮

ムービーの画質モード

画質モード	画像サイズ	ファイル形式	撮影可能時間（秒）	
			音声あり	音声なし
SHQ	640 x 480（30コマ/秒）	Motion-JPEG	8＊	8＊
HQ	640 x 480（15コマ/秒）		17	17
SQ1	320 x 240（30コマ/秒）		23	24
SQ2	320 x 240（15コマ/秒）		46	48

＊最大時間：使用するカードを問わず

カメラ部有効画素数	：	400万画素
レンズ	：	オリンパスレンズ6.2～17.3mm（35mmフィルム換算40～112mm相当）、F2.9～4.8
測光方式	：	撮像素子によるデジタルESP測光方式、スポット測光
シャッター	：	1/2～1/1000秒（夜景モードでは最長4秒）
撮影範囲	：	0.5m～∞（通常） 0.3m～∞（マクロ撮影時）
液晶モニタ	：	2.5型（インチ）TFTカラー液晶、206,000画素
使用環境		
温度	：	0～40℃（動作時）／－20～60℃（保存時）
湿度	：	30～90%（動作時）／10～90%（保存時）
電源	：	専用リチウムイオン充電池または専用ACアダプタ（当社製LI-20B）
大きさ	：	幅104.5mm×高さ63mm×厚さ20mm（突起部を除く）
質量	：	約135g（電池／カード別）

付属品仕様

xDピクチャーカード

形式	：デジタルカメラ用　xD-Picture Card
メモリーの種類	：NAND型フラッシュ EEP-ROM
メモリーの容量	：カード表面に記載
駆動電圧	：3V（3.3V）
使用環境	：温度　0～55℃（動作） 　　　　－20～65℃（保管） 湿度　95%以下
大きさ	：約20mm（縦）×25mm（横）×1.7mm（厚さ）

リチウムイオン電池（LI-20B）

形式	：リチウムイオン電池
公称電圧	：DC3.7V
公称容量	：1035mAh
充放電回数	：約300回（使用する条件により異なります。）
使用周囲温度	：10℃～40℃（充電時）、－10℃～60℃（動作時）、－20℃～35℃（保存時）
大きさ	：35 x 53 x 7 mm
重量	：約28g

ACアダプタ

入力容量	：AC100～240V、50/60Hz、23～32VA、13W
出力容量	：DC4.8V、2.0A
使用環境	：0～40℃（動作） －10～70℃（保存）
大きさ	：47mm（横）×72mm（縦）×27mm（高さ）
質量	：約160g（電源コード含まず）

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



オリンパス イメージング株式会社
〒163-0914　東京都新宿区西新宿2の3の1　新宿モノリス

● **ホームページによる情報提供について**
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を、当社のホームページで提供しております。
オリンパスホームページ（http://www.olympus.co.jp/）より「お客様サポート」→「映像・情報分野」→「デジタルカメラ／プリンタ」へ進み、ご利用ください。

● **電話等でのご相談窓口**
カスタマーサポートセンター



0120-084215
携帯電話・PHSからは　0426-42-7499
FAX　**0426-42-7486**

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
営業時間　平日　9:30～21:00
土、日、祝日　10:00～18:00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

● **修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先**
TEL: 0266-26-0330　FAX: 0266-26-2011
〒394-0083　長野県岡谷市長地柴宮　3-15-1　オリンパス岡谷修理センター
営業時間9:00～17:00（日曜、夏期・年末年始休業、システムメンテナンス日を除く）

国内サービスステーション（修理受付窓口）

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)3403
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1の2の3　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央１の13の4　泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6995
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第2ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11　福岡フコク生命ビル	Tel.092(761)4466

※ 土・日曜、祝日および夏期休業、年末年始は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

Printed in Japan

1AG6P1P2292　　VM027302